報道関係者各位

2026 年10月 19 日
おもてなし防災プロジェクト事務局

外国人観光客の避難誘導をパートナーシップで啓発

「おもてなし防災プロジェクト」
グッドデザイン賞 2026 受賞のお知らせ

おもてなし防災プロジェクト（事務局：企画屋プレス／大阪市港区、代表：山口照美）は、訪日外国人旅行者向けの多言語防災啓発「おもてなし防災プロジェクト」が、公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2026 年度グッドデザイン賞」を受賞したことをお知らせします。

万博に向けた大阪市港区発の防災啓発プロジェクトが、外国人旅行者と受け入れ側も守る防災デザインとして評価

「おもてなし防災」は、大阪・関西万博の開催を控え南海トラフ巨大地震のリスクを抱える大阪市港区で、当時の港区役所と（株）TBWA＼HAKUHODO、（一社）FUKKODESIGN で連携協定を 2024 年 6 月に結び、外国人観光客の避難誘導に**「『守る』という、おもてなし。」**をキャッチコピーとして、スタートしました。

多言語の避難誘導ポスターや日本人に向けた啓発ツール、飲食店やホテル等に備える避難誘導ボードや「日本の伝統×防災」を体験するユニークなイベントを、**公民連携のパートナーシップで展開**。連携協定は 2026 年 3 月末で終了していますが、現在は当時の港区長だった山口照美を代表とする企画屋プレスを事務局としてプロジェクトを継続しています。

【「おもてなし防災プロジェクト」概要】

◎多言語の防災マニュアル・ポスター・フライヤーを制作し、ダウンロードで提供（omotenashi-bosai.jp）

◎「おもてなし防災パートナーズ」として、民泊プラットフォーム・観光業・防災・デザイン・観光・外国人支援のパートナーが参加

◎「ゼッタイに楽しめない茶道体験」を提供し、外国人観光客に茶道体験中に震度7の地震体験を提供し、啓発につなげる。

その他、研修や「おもてなし防災ポーチ」の提供などを展開しています。

【グッドデザイン賞審査委員のコメント】 https://www.g-mark.org/gallery/winners/39486

地震大国日本において必要不可欠な取り組みを顕在化したことを先ず称えたい。素材をダウンロードし、書き換えて使用するというシンプルな仕組みも参加意識を高めている。取り組み名にもある「おもてなし」とは日本ならではの精神でありカルチャーであることから、グラフィックデザインをさらに洗練させることで、より外国人の方々に関心を持ってもらえるのではないだろうか。今後のさらなる社会浸透が必要であることをメッセージできている、評価すべき取り組みである。

今回の受賞を機に、さらに「おもてなし防災」のパートナーシップの拡大と普及啓発に努めて参ります。

《プレスリリースに関するお問い合わせ》
おもてなし防災プロジェクト事務局　担当：山口
〒552-0001 大阪市港区波除 3 丁目 9―20 ヴィーラ 21 302 号 企画屋プレス内
メール： info@omotenashi-bosai.jp　サイト：https://omotenashi-bosai.jp/